広報 あいかわ

No. 2 4 6

発行日・53・12・9 (2,700)
発行・秋田県合川町
編集・企画課
電話 018678－2111

わたしたちの町

人口	(男) ……	4,774人
	(女) ……	5,058人
合計	……	9,832人
10月中の転入	……	17人
転出	……	23人
世帯数	…	2,258世帯

(11月末日住民登録人口調)

町の生活環境を整備する〔農村モデル事業〕スタート

鎌沢公園が完成

町の〝農村総合整備モデル事業〟が今年からスタートしました。町全体にわたって、生活環境を整備するもの。住みよい近代的な町づくりの完成が待たれます。

今年度まで、モデル農村造りの国の指定を受けたのは、県内十六町村。事業費の半分は、国の補助金が交付されます。

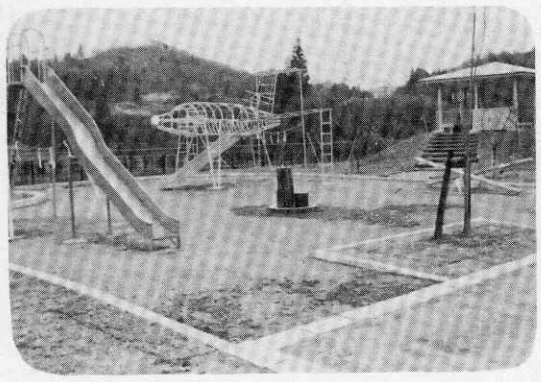
計画では、農道と集落道路整備十キロ、家庭排水四集落、雨水排水路三キロ、農村公園六カ所、農村環境改善センターなどを予定。

全町民のアンケート調査や、町民各層との話し合いの中から生まれた計画は、「全町の圃場整備事業に次ぐ大事業。生活環境が良くなる。」と、期待されています。

このたび完成した鎌沢農村公園は、モデル事業の第一号。県道わきの公園は、広さ約三千㎡、町立児童館も併設され、チビッコからおとなまで、憩いの広場として利用されています。

鎌沢地内では、林業構造改善事業務沢林道も開通し二重の喜びとなりました。

農村整備モデル事業の総事業費は、およそ十三億円、昭和五十九年までの、七カ年で終了の予定です。



チビッコには大人気 近代的な農村公園

合川の土のかおりをどうぞ……

合川町農業あとつぎ会では、去る十一、十二日の二日間、東京都国立市の市民祭で、「合川コーナー」を開設。野菜、米菓子などの即売会が市民の人気を集めました。

切りたんぽ、ドンスケ用秋田米百㌔、リンゴ百箱、大根六百八十五本、白菜五百十二個、シイタケ、ナメコ、秋田杉工品と、トラック二台に満載。

町内の農家から集めた大根と白菜は、土のついたまま販売。ドンスケは、米が足りなくなるなど、二日間できれいに売り切れました。

総売上高は八十七万円。出荷した農家には、大根一本四十五円、白菜一個四十円ほどで精算。

国立市との交流は、市議会議長一行の合川訪問など、幅広く行なわれており今回の産地直接販売も好評。あとつぎ会では、「一定量までの販売のめどはついた。」と定期的な販売に意欲的。同行した役場、農協関係者ともに、経費、宣伝などを研究することにしています。

国立市(東京都)で合川展
農業あとつぎ会

健康な町づくり

専門小委員会で資料を分析

半数近くが高血圧でした。
第二回高血圧管理委員会

委員会では、はじめに会の人事を決め、委員長に畠山町長、同代理に杉渕農協組合長を選任。専門的な活動を推進する小委員長には浅野公立米内沢病院長、同代理に岸部北秋中央病院長が選ばれました。

これまでの調査で、三十代から五十代までの約四千人のうち、三千二百人について委員会で血圧状態などを把握。およそ半数の千四百六十名を「治療を要する人」「指導を要する人」など分類。個々に、具体的な介。豊村農協指導員、近藤脳卒中予防の呼びかけが行なわれます。

〝おふくろ〟の味を変えよう
第四回健康大学

講師の高坂タミ鷹巣西保育園長が、「子供は子供の中で育てるのが大切。」と、幼児の心の健康について講演。つづいて五人の方々が、脳卒中予防の提言を行ない「親の食事の好みが子供に影響する。」と、北小学校の「塩分、酒、タバコは、とらせないことが愛情。」と木偕)は、脳卒中で父を失った体験。自経費、宣伝などを研究することにしています。

健康友の会に参加を
食事生活の学習会

血圧の高い人を中心に、地区別に勉強会が行なわれます。

食事や生活のしかたの学習。治療のアドバイスなど。『保健だより』をごらんください。

日程、会場は部落の衛生指導員から配布されている血圧が上がりぎみの人や心配な人は、ぜひ参加してください。

ヌイさん(李偕)秋林保健婦も、酒のこわさ、みそ汁の見直しなどを訴えました。「みそ汁は一杯分しか作らない」「ガッコは皿にもって。」と提案。

また、「血圧が正常でも、あたる人もいるので、定期的な検診はかかさないで。」と呼びかけ。

六十名近い参加者は、自分の生活を見直しながら、意見を交換し合いました。

かんばれ!!南小学校
ミニバスケット 県大会出場

南小学校の女子ミニバスケットチームが、一月六日から開かれる県大会への出場が決まり、練習に励んでいます。

南小チームは、八月の郡市大会で準優勝。ミニバス足。父兄の熱心な応援もあって元気いっぱいです。

ケットは、選手十人が必要で、生徒数の多い大規模校が有利となりがち。六年女子が十人しかいない南小では五年生も加わって、体力をファイトでカバーして見事準優勝。県大会でも、「思い切り走り回る。」と張り切っています。

生徒に大きな〝自信〟

監督の日景先生は、「生徒が『がんばれば大きな学校にも負けない』と自信を持ったことが大きな成果。」と話しており、体力づくりを考えながら、じっくりとチームワークを養う方針。

南小では、四年生以上全員が、スキーシーズンに備えて、放課後二時間のかげ大会に、ご声援ください。

町長選挙
二十日(水)は投票日

◎選挙権のある人は

昭和三十三年十二月二十一日以前に生まれた人で、今年の九月九日以前に、合川町民として届出した人。

※十一・十二日に選挙人名簿縦覧が行なわれます。疑問の方は、その場で申し出ください。

◎立候補届出

十二月十三日～十四日

◎投票日時

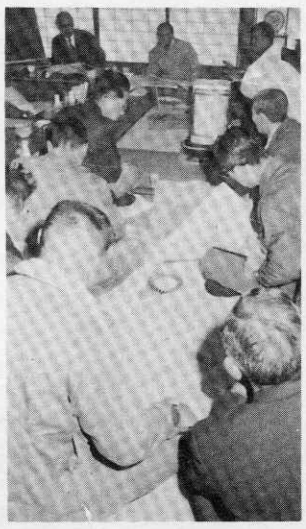
十二月二十日(水)午前七時～午後六時

日曜日ではありませんので、ご注意ください。

◎投票は記号式です。

投票しようとする候補者一人の氏名の上の欄に○を書いてください。○のほか余分なことを書くと、無効になりますからご注意ください。

中央公園予定地 夷館の森を調査



地図を広げて話し合い。

夷館森は、新田目裏に位置し、町中央公園(仮称)が予定されているもの。李偕バイパスに近接し、景観に恵まれているため、開発整備が期待されています。

現地調査には、近接四部落役員、地元議員、関係課長ら三十名が参加。一帯を踏査しました。

夷館の森からは、町の大部分が眺望でき、「中央公園に最適。」と参加者も大鼓判町長は「ここ一、二年で公園的形態を整え、十年位で整備したい。」と構想をのべ、各自が自由に意見を交換。これから予想される問題などを出し合いました。

町長日記から

納得という言葉がある。概念でなく、生きた科学や教育に支えられているとみてよい。

納得できないことが多い。

納得できないことを納得させることは、科学と教育以外には困難である。

政治は、多様な考えをあつめて、それが、納得することの一点によって支えられている。

だから政治は、一般的な

加えて、ふるさとの味とか、人膚(はだ)の温もりとかが、人々が納得する作用に力があることがある。

そして、この雰囲気は、もう一面の町づくりの基調なのだ。(義)

その一票 あしたの合川 生むちから

広場　公民館だより　みんなの広場　みんなの

道城チームが三連勝
合川町家庭バレーボール大会

家庭バレーボール大会では、数えて10回目。今回は、体育指導員、バレーボールクラブ員の協力で、町内５会場で「体力づくりバレー教室」を開催し，参加者も増えました。

大会では、道城が輝く三連勝。準優勝下杉、３位駅前Ａ・上杉。敢闘賞に三木田チームが選ばれました。

勝因は「安心して子供をまかせられたことと、夫の声援」とか。なごやかな家族連れの応援もありました。

親子でヤットー
第二回町民剣道大会

合川町剣友会（会長高橋正吉さん）では、26日、第２回町民剣道大会を開きました。

参加者は、昨年より20名ふえて70名。会場の中学校剣道場には、気合いの入った歓声が響いていました。

小・中・高・一般に分かれて対戦。また10組の親子剣士の手合わせでは、練習量の多い子供チームが優勢勝ち。会場をわかせました。

おやつ作りは自分で
羽根山公民館子供講習会

羽根山公民館（主任主事松岡良輔さん）では、子供の料理講習会を開きました。

講師は、鷹巣女子専門学校小坂先生。自分のおやつは自分で作ろうと、中華風ハンバーグ、サラダ、コーヒー、プリンに挑戦。昼休みには20名の小中生が、楽しく試食会を行ないました。

「子供が与えられたものだけでなく、自分で作る楽しみを知った」と家庭でも好評。今年は春、秋２回開催しました。

生涯学習講座に参加しましょう

生涯講座（冬期講座）の日程が次のように決まりました。材料の注文など、申し込みが必要なものもありますが、誰でも自由に参加できます。一人一学習。気軽においでください。

講座名	開設日程
民謡手踊り	毎週水曜日 午後１：30～
生花	毎週土曜日 午後１：30～
民謡	毎週土曜日 午後１：30～
書道	毎週土曜日 午後１：00～
手芸	毎週火曜日 午前９：30～
料理	
茶道	第2・第4日曜日午後1：00～
社交ダンス	毎週金曜日 午後１：30～
編物	毎週火・水曜日 午後5：00～ 第1・第3日曜日 午後1：00～
囲碁	毎週月曜日 午後６：00～
和裁	毎週木・金曜日 午後5：00～ 第1・第3日曜日 午後1：00～
孔版	11月12日 17日 1月14日 2月4日 3月4日 23日 24日 21日 25日 1日

動だより⑳　地域活動だより⑳　地域活動だより⑳　地域活

喜びの竣工式
大野台グリーンハウス

重度身体障害者授産施設大野台グリーンハウスの竣工式は、三十日、ハイランドハウスで行なわれました。竣工式を待たずに、九月一日オープン。現在、四十五名が入所し、印刷、木工縫製の訓練に励んでいます。

グリーンハウスを運営する木村修司秋田県民生協会理事長は「入所者は自立の意気に燃えており、町民の隣人愛に心から感謝している」とあいさつ。

畠山町長は「三十年先を考えて、合川町を身体障害者の新天地にしたい」と福祉の夢を語りました。

県福祉課長、県身障者更生協会関係者らも「福祉の町合川の発展に、心から感謝し、期待する」とのべ、一層の協力を約束。施設の完成を喜び合いました。

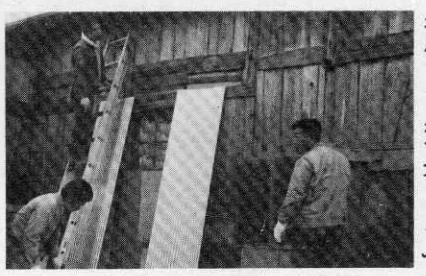
家屋修理に奉仕
合川町建設技能組合

合川町建設技能組合（会長鈴木計一さん）では、十年ほど前から、一人暮らし老人や経済的に恵まれない人の家屋の補修に協力しています。

雨もりや冬がこいなどに忙がしい合間をぬって、労力奉仕。修理の箇所に応じて、会員が連絡を取り合って参加。今年は十戸の補修を行ないました。

技能組合では「自分たちのできる範囲で、助け合いの精神を続けたい」方針。

「自分一人では、どうすることもできずにいたので、ありがたくて……。」と、感謝の声が寄せられています。



北風にもこれで大じょうぶ。

おしらせコーナー

新成人のみなさんに

合川町成人式が次のとおり開催されます。本人か父兄あてに、案内をしますので、連絡をとり合って、出欠をお知らせください。

また連絡もれがありましたら、お知らせください。

◎対象　昭和三十三年四月二日から昭和三十四年四月一日までに生まれた方で、合川町に在住、または生まれ育った方。

◎日時　一月六日（土）
午前九時半から

◎会場　合川町役場

※名簿・住所録をつくりますので、はがきは欠席する方も出してください。

新成人の皆さんの、**記念作文を募集**しています。

成人となった意義を表現するものであれば、題名、内容は自由です。自分自身の記念にする意味で、気軽に応募してください。

◎締切り・応募先――昭和五十三年十二月二十五日　合川町駅前　合川公民館

診療所から　保険証が変わったら窓口へ

診療所で治療をされている皆さんで、治療期間中に保険証が変わる場合がありますので、必ず窓口に出してください。

扶養家族のかたの場合、あるいは扶養家族が老人医療で無料の場合でも、必ず診療所に届出が必要です。

気をつけましょう。

十二月二十六日　午後二時から　電話切り換え

合川町の地域集団電話が一般電話に切り替わることになりました。そのために二十六日午後二時から、地域集団電話の加入者番号が変わります。

新しい番号を収録した臨時電話帳を、電報電話局窓口のほか合川町役場・合川町農協（支所を含む）・郵便局等の窓口に置いてありますから、必要な方はご利用ねがいます。

なお地域集団電話加入者には、「かけかた説明会」を開催し、その会場でお渡しいたします。

「かけかた説明会」日程

十二月二十一日　東地区
午後一時　合川町役場会議室

二十二日　西地区
午前十時　李岱公民館

二十五日　南地区
午後一時　三木田公民館

二十六日　北地区
午前十時　木戸石児童館

歳末助け合い　あたたかい思いやり

今年も、歳末たすけあい運動が展開されています。

合川町共同募金会、社会福祉協議会、日赤合川分区奉仕団では、このほど合同の会議を開き、今年の助け合い運動の計画を話し合い。義援金の配布対象者が増えたこともあって、一世帯あたりの一応の目標を三百円以上としました。

日赤奉仕団が各家々をまわりますのでご協力ください。

路上駐車は除雪のじゃま

町では、新型のロータリー除雪車（＝写真）を購入。ローダー・グレーダー、除雪ダンプとあわせて、交通確保は万全と、除雪陣も張り切っております。

除雪の大敵は路上駐車。夕方に晴れていても、朝方にはノッソリ。道路はみんなで守りましょう。

不用犬引き取ります

犬を飼っている家庭で、飼っている犬が不用になりましたら、次により引取りますのでお知らせいたします。

◎引取り日　毎月第三水曜日の午後二時から二時三十分まで

◎持ってくる物　印鑑・鑑札・注射済票

◎引取場所　役場保健課

中小企業の皆さんに

中小企業の皆さんの金融の円滑化を図ることによって、地域産業の発展をめざすため、次のような保証制度がありますので、ご利用ください。

●秋田県地域産業対策資金融資特別保証制度

●秋田県中小企業年末特別融資保証制度

●秋田県中小企業共同事業資金融資特別保証制度

くわしくは、商工会におたずねください。

消費者通信

	合川		農協		鷹巣町		大館市		能代市		県の平均	
	10月	11月	10月	11月	9月	10月	9月	10月	9月	10月	9月	10月
灯油 店頭	610	600	594	594	588	588	588	588	613	607	605	601
18ℓ 配達	660	650	612	612	640	640	636	634	644	638	640	637
砂糖	240	235	228	228	230	230	214	235	233	233	231	226
天ぷら油	479	479	460	460	450	451	513	500	489	489	480	475
サラダ油	546	550	450	485	462	468	539	545	543	543	502	492
小麦粉	155	158	160	160								
しょう油	410	396	350	350								

（灯油のみすべて11月６日と12月５日の調べ）

ご存知ですかTSマーク

「TS」は（交通安全）商品の頭文字。

十二月一日から道路交通法が改定されたのに伴い、自転車や反射器材などの安全基準が統一されました。TSマークは、いわばその合格証。自転車、自動車用反射器材、レッカー用けん引用具、高速道路で車が故障した時に使う停止表示器材につけられます。「TSマーク」あなたの安全マークです。

新しい道路交通法　その②

○自転車横断帯が新設されます。

車は横断帯の手前でスピードを落とし、自転車の横断中は必ず一時停止をしなければなりません。横断帯の手前の追い越し、追い抜き、進入禁止などは、横断歩道と同じきまりですので気をつけましょう。

○ヘルメットの着用が義務づけられました。

原付き自転車に乗って、買い物に出かけるお母さんも必ずかぶりましょう。また、作業用ヘルメットは、認められませんからご注意ください。

○暴走行為の取り締まりが厳しくなりました。

二台以上のバイクや車を横に連ねて運転したり、ジグザグ運転、いやがらせ――など、共同して他人に迷惑をかけた場合は、全部の車が取り締まりの対象となりました。罰則も無免許運転よりも重くなりました。

○酒酔いは免許取り消しです。

酒酔い運転は、一度の違反で免許は取り消しになります。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな!!」を徹底しましょう。

また、無車検、無保険（強制保険）、青空駐車、路上駐車にも違反点がつきました。

○身体障害者の通行には、一時停止。

目の見えない人がつえを持って通行中のとき、また、身体障害者が車いすで通行しているときは、一時停止。または徐行しなければなりません。思いやりとゆとりのある運転を心がけましょう。

無事故無違反の町めざそう!!

町内の事故	件数	死者	傷者
十月中の事故 今年	1	0	1
十月中の事故 昨年	3	0	3
年度累計 今年	10	1	10
年度累計 昨年	14	1	12

十月中のよっぱらい運転　1件

善意のご寄付　慶弔だより

○おめでとうございます。

〔香典返し〕

善意に感謝し故人のご冥福をお祈りします。（敬称略）

正田助右ェ門　上杉一万円
（故　妻カン）
斉藤与市　駅前　三万円
（故　妻　栄）
伊勢栄治　八幡信　二万円
（故　母ナカ）
三浦　博　三木田　三万円
（故　父一二）
松岡三治郎　川井　二万円
（故　父為三）
奈良愛子　増沢　三万円
（故　夫富雄）

松岡信乃　信吾二女　駅前
松岡幸子　正徳長女羽根山
金田光明　光政長男東根田
鈴木範子　吉雄長女　川井
藤島亜希子　和博長女
木戸石
松橋朝美　勝美長女　金沢
穴倉利裕　敏雄長男　道城

●おくやみ申し上げます

奈良富雄　ナヲ養子　増沢
三浦一二　本人　三木田
松岡為三　本人　川井
木村直吉　本人　李岱